

上天草市地域公共交通会議会長の指名について

このことについて、上天草市地域公共交通会議の運営を図る上で、上天草市地域公共交通会議設置条例第5条第1項の規定により、柿本竜治委員を会長に指名することとする。

なお、任期は、令和4年6月24日から令和6年6月23日までとする。

【根拠条文】

上天草市地域公共交通会議設置条例

(交通会議の運営)

第5条 交通会議に会長をおき、市長の指名する者がこれに充たる。

- 2 会長は、交通会議を代表し、会務を総括する。
- 3 会長に事故がある場合には、あらかじめ会長が指名する者がその職務を代理する。
- 4 交通会議は、構成員として出席すべき者の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。
- 5 交通会議の協議に当たっては、関係者間の合意形成を目指して、十分議論を尽くして行うものとし、議決の方法は、出席者の過半数の同意によるものとする。ただし、可否同数のときは、議長がこれを決する。
- 6 交通会議は、原則として公開とする。
- 7 交通会議の庶務は、企画政策課において処理する。
- 8 地域公共交通に関する相談、苦情、その他に対応するため、前項に規定する課において窓口を所管する。

選考理由

柿本委員は、学識経験者で、土木計画学・交通工学を専門としており、交通計画や都市計画等に関し高い知見を有している。また、平成19年に上天草地域公共交通会議が設置された当時から会長を務めている。加えて、各種関連会議体の総括の経験も多数あることから、円滑に会議を進行することができるため。

(経歴)

- ・ 平成19年7月～ 上天草市地域公共交通会議会長就任
- ・ 平成20年3月～ 上天草市地域公共交通活性化協議会会長就任

教良木河内地区自家用有償旅客運送実証運行の実施結果について

1 目的

路線バスの利用が低調である教良木河内地区において、将来にわたり持続可能な地域公共交通を構築するため、地域住民が主体となつて行う自家用有償旅客運送（※）の導入の可否、公共交通の需要及び配車システムの有用性について検証したものを。

※ 自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）とは、バス・タクシー事業が成り立たない場合であつて、地域における輸送手段の確保が必要な場合に、必要な安全上の措置をとつた上で、市町村やNPO法人等が、自家用車を用いて提供する運送サービスをいう。

【出典：自家用有償旅客運送ハンドブック（国土交通省自動車局旅客課）】

2 実証運行の内容

- (1) 運行期間 令和3年8月2日～10月29日（土日祝運休）
- (2) 運行形態 無償住民輸送（道路運送法の規制対象外）
- (3) 運行時間 往路（教良木⇒上天草総合病院）①7:00～ ②9:00～
復路（上天草総合病院⇒教良木）①10:30～ ②13:30～
- (4) 利用料金 無償
- (5) 利用対象 制限なし（すべての利用希望者）
- (6) 予約方法 電話予約、インターネット予約
- (7) 実施主体 教良木河内活性化協議会

3 利用状況

- ・ 延べ利用者数 141人（往復別カウント）
- ・ 1日当たり利用者数 2.27人（往復別カウント）
- ・ 1台当たり乗合人数 1.40人

4 アンケート調査結果

- (1) 利用満足度 非常に満足 91.7%、やや満足 6.9%
- (2) 利用形態 往復利用 89.2%、片道利用 10.8%
- (3) 乗車時刻 【行き】希望どおり 90.4%、【帰り】希望どおり 75.8%
- (4) 希望料金 平均 529円

5 検証結果

(1) 自家用有償旅客運送の導入の可否について

運転手が地元住民であったことから、利用者との構築、高齢者の見守りなどのコミュニティの醸成に有効性があった一方で、運行体制及び運行管理において、人手不足、運行管理における人的負担や運営費用の増高などが課題として挙げられる。

なお、今回のケースでは、人手不足により予約時間などが一部限定的になってしまったこともあり、自家用有償旅客運送を実施する団体の規模によっては、効率的かつ経済的な運行ができないおそれがある。

また、車両点検において、安全面を確保するため、ノウハウを有する事業者の協力が必要と考える。

以上の事由により、自家用有償旅客運送には課題が多いことから、導入し難いものと考えられる。

よって、今後は乗合タクシーの導入について検討することとする。

(2) 公共交通の需要について

運行期間が3か月間で、利用者が限られたものの、時が経つにつれ利用者は増加傾向にあったので、需要は少ないが、全くないとはいえない。

詳細な部分においては、次のとおり。

ア 車両 ハイエースを使用したがる、利用者数からみると、小型車でも対応可能であった。

イ ダイヤ 往復2便のそれぞれの便に一定の需要があったがる、復路2便目（13:30発）については、出発時間が遅いとの意見があり、調整が必要である。

ウ 乗降方法 停留所を設け、そこからの乗降としたがる、停留所までの移動が困難な利用者が多かったことから、運行負担や一般タクシーとの差別化等の問題もあるがる、自宅前での乗降（ドア・ツー・ドア）を検討する必要がある。

(3) 配車システムの有用性について

配車システム（リアルタイムオンデマンド）は、システム運用上、今回の運行形態（時刻とルートを固定した運行）では不都合なケースを生むことが多く、同システムの活用場面が限られた。また、当該地区は地理的に走行するルートが限られることから、配車システムによる運行効率化の効果は小さいものと考えられる。

教良木河内地区自家用有償旅客運送 実証運行

上天草市企画政策部企画政策課

運行内容

上天草市企画政策課

運行内容	
実証期間	令和3年8月2日～10月29日 (土日祝運休)
運行時間	往路(教良木⇒上天草総合病院) ①7:00～ ②9:00～ 復路(上天草総合病院⇒教良木) ①10:30～ ②13:30～
利用料金	無償
利用対象	制限なし(すべての利用希望者)
予約方法	電話予約、ネット予約 (予約受付時間 9:00～12:00) (予約締切 利用前日12:00)

運行体制	
実施主体	上天草市
事業受託者	教良木河内活性化協議会(地区団体)
事務所	教良木河内出張所
予約受付方法	運行管理者1人、電話受付3人、 運転者2人
車両	ハイエース2台(UTモビリティサービス(ユナイテッドトヨタ)から無償貸与)
配車	AI(オンデマンド配車システム)

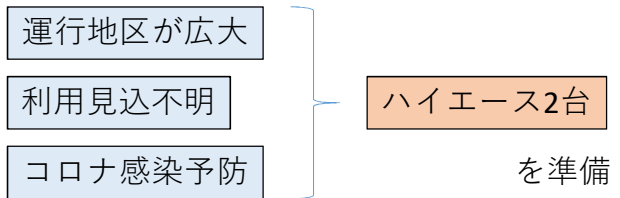
区域運行(地区→目的地)



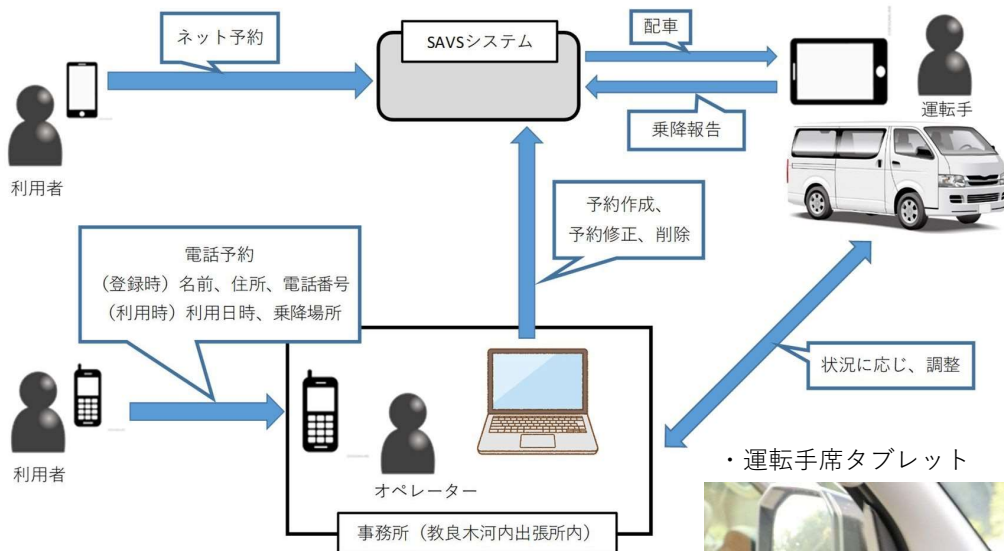
実証運行車両「のれな号」



UTモビリティサービス株式会社(ユナイテッドトヨタ)から無償貸与



配車システム



株式会社未来シェアが運用するSAVSシステム (AIによるリアルタイムな便乗配車計算システム)を使用

- ・予約管理 (利用者によるネット予約も対応)
- ・運行ルート決定・配車
- ・運行実績の記録集計





実証結果 (利用者数)

◆延べ利用者数 (往復別カウント)

延べ利用者数 : 141人
 1日当たり利用者数 : 2.27人/日
 1台当たり乗合率 : 1.40人/台

◆月別

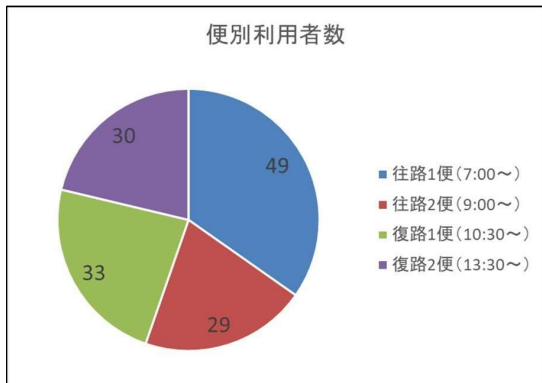
	延利用者数	1日当たり	乗合率
8月	39人	1.86人/日	1.22人/台
9月	46人	2.30人/日	1.53人/台
10月	56人	2.67人/日	1.44人/台
合計	141人	2.27人/日	1.40人/台

・利用者は増加傾向にあった

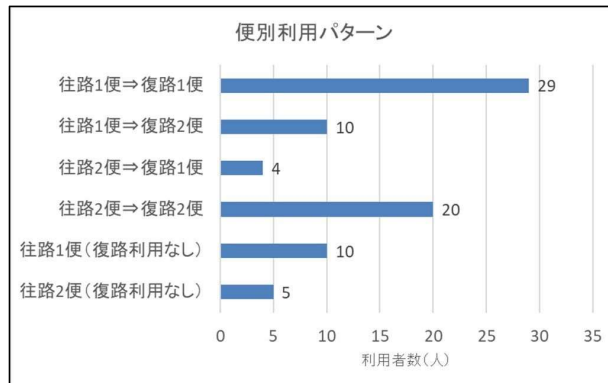
◆日別



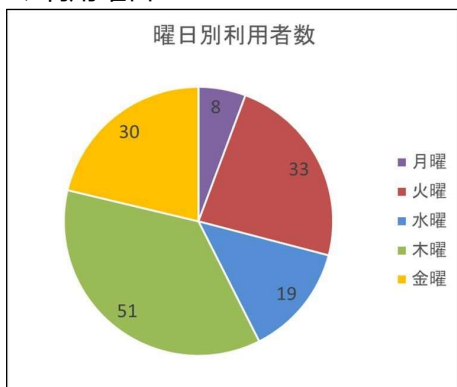
◆利用便



◆利用パターン



◆利用曜日



◆利用便

- ・往路は1便目(7:00~)の利用が多い
- ・復路は1便目(10:30~)と2便目(13:30~)が同程度

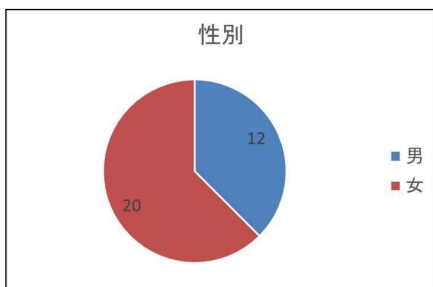
◆利用パターン

- ・往路1便目(7:00~)を利用し、復路1便目(10:30~)で帰る人が一番多かった
- ・往路のみの利用が約2割

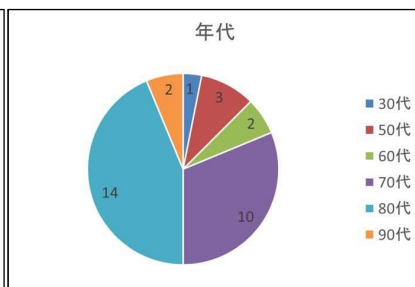
◆利用曜日

- ・診察科目による曜日のばらつきがみられた

◆性別



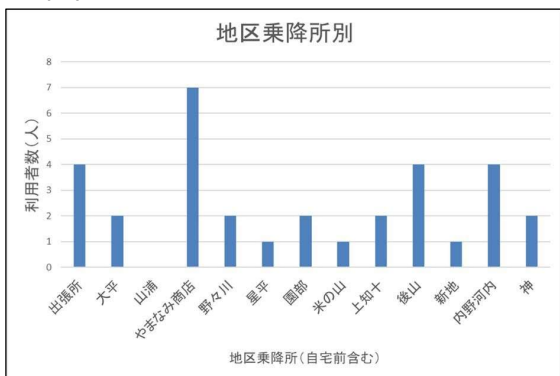
◆年代



◆利用回数



◆乗車地区



◆性別

- ・女性が62.5%、男性が37.5%

◆年代

- ・利用者の8割以上が70歳以上
- ・90歳利用者は家族の付添いあり

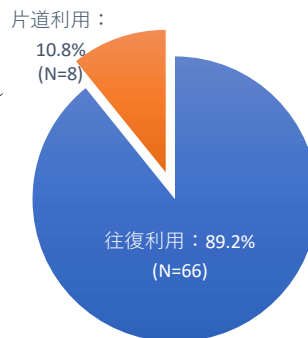
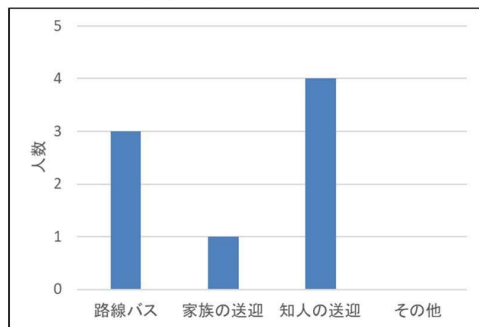
◆利用回数

- ・最多で9回利用
- ・半分以上の利用者が2回以上利用

◆乗車地区

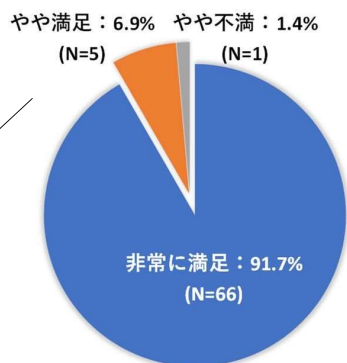
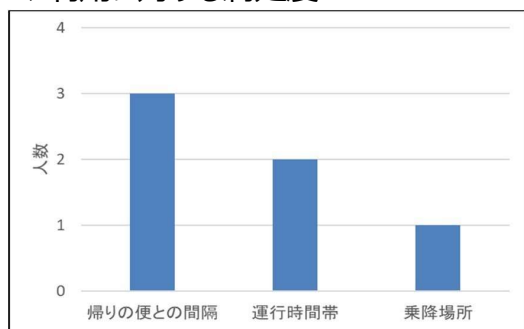
- ・各地区1~4人程度の利用者がいた

◆反対方向の移動手段



・片道利用者は約10%。反対方向の移動手段は、「路線バス」や「知人による送迎」

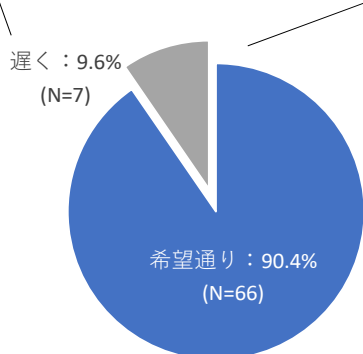
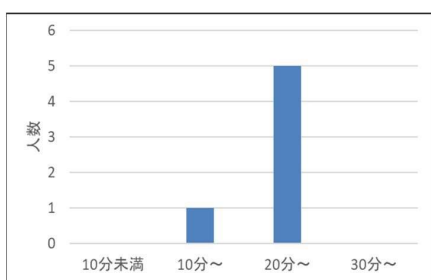
◆利用に対する満足度



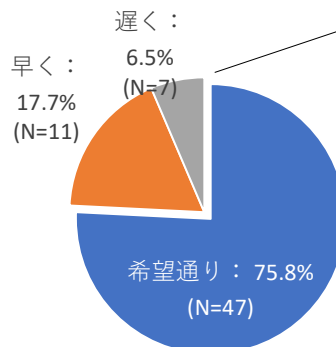
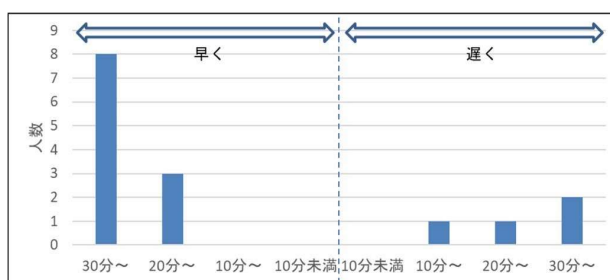
・帰り（復路）の便の間隔や時間帯に関する不満が多かった

◆乗車時刻は希望通りか？

行き（集落→病院）

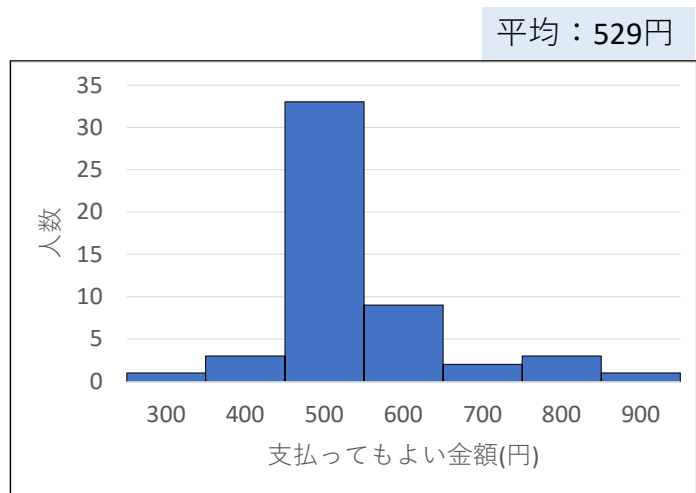
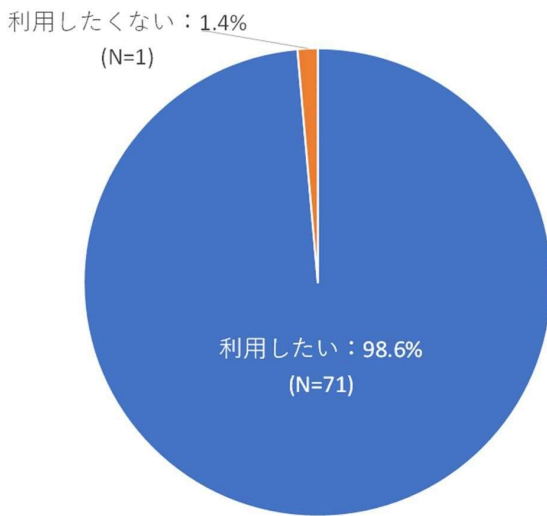


帰り（病院→集落）



・行きは概ね希望通り。帰りは診察時間によるため調整が困難
 ・復路2便（13:30～）をもう少し早く出発させてほしい旨の要望多数

◆有料でも利用したいか？



(参考)
バス運賃（教良木～上天草総合病院）：640円

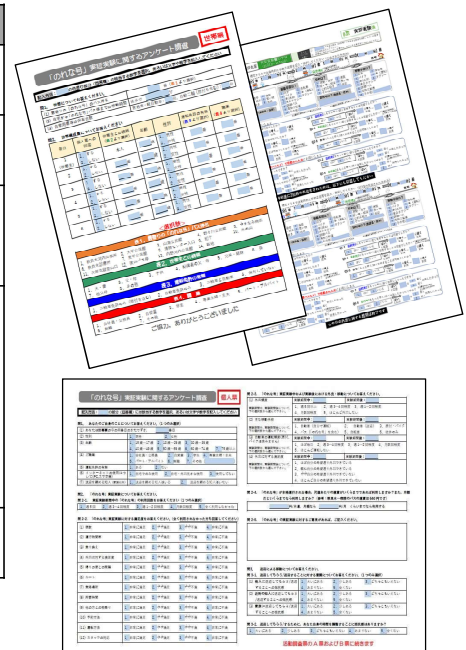
- ・支払ってもよい金額の質問に対し、「500円」の回答が最も多かった
- ・平均は529円で、路線バス運賃より100円程度安い金額となった

実証後地区住民アンケート

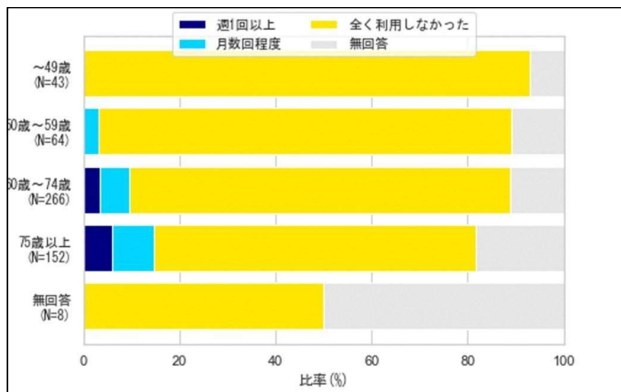
【実施目的】

実証運行の評価に加え、今後の地域公共交通の構築における参考資料とするために実施した。なお、アンケートの実施に当たっては、調査票の作成及び集計分析を熊本学園大学を始めとした研究グループに協力いただいた。

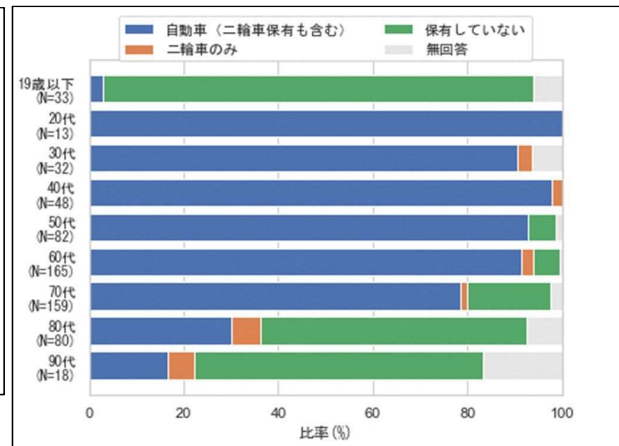
アンケート実施内容	
調査期間	令和3年11月4日（区長説明会） ～令和3年11月19日
調査対象	教良木河内地区、今泉地区の一部（知十、後山、米山）、姫戸町神地区の全世帯（530世帯）
調査方法	配布方法：各区長による調査票の各戸配付 回収方法：各区長による調査票回収 市役所（出張所）への提出
主な調査項目	【世帯票】 世帯属性（居住地、家族構成、自家用車保有状況等） 【個人票】 ・個人属性（性別、年齢、自動車保有状況等） ・「のれな号」（実証運行）に対する評価 【活動調査票】 ・住民の移動・活動実績
回収世帯数（回収率）	349世帯（65.8%）



◆「のれな号」利用頻度



◆運転免許保有率



◆「のれな号」利用頻度

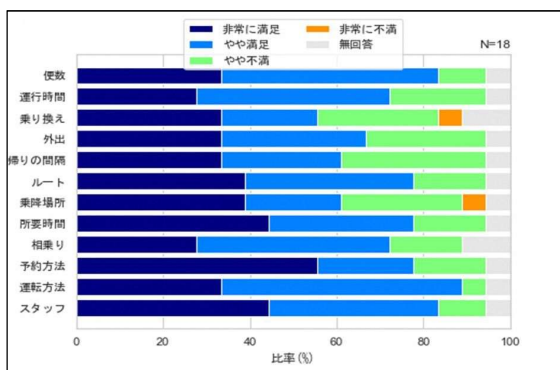
- ・年齢階層が上がるにつれ利用割合は高くなっている
- ・75歳以上でも利用2割未滿

◆運転免許保有率

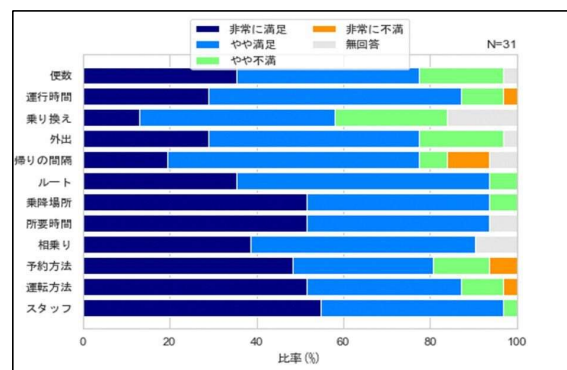
- ・20～70歳代までの免許保有率は高い
- ・80歳以上の免許保有率は低く、公共交通の必要性が窺える

◆「のれな号」に対する満足度

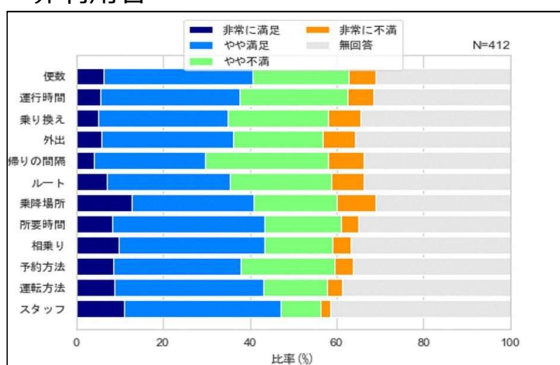
・週1回以上利用者



・月数回利用者



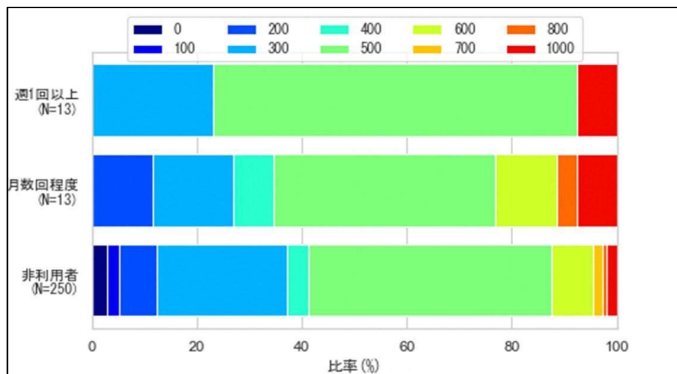
・非利用者



- ・利用者の満足度は高い傾向にある
- ・「乗り換え」の満足度が低い
- ・非利用者は無回答が高く、満足度は高くない

◆公共交通に対する希望料金

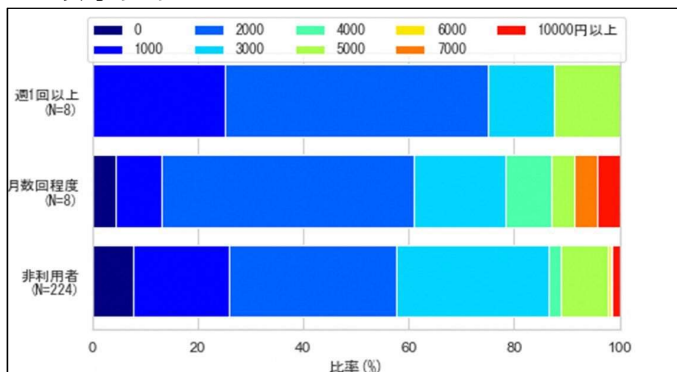
・1回あたり



- ・500～600円台の回答比率が高い
- ・非利用者の方が低い金額を回答する傾向にあった

(参考) ※アンケート調査票に明示
バス運賃(教良木～上天草総合病院)：640円

・1ヶ月あたり

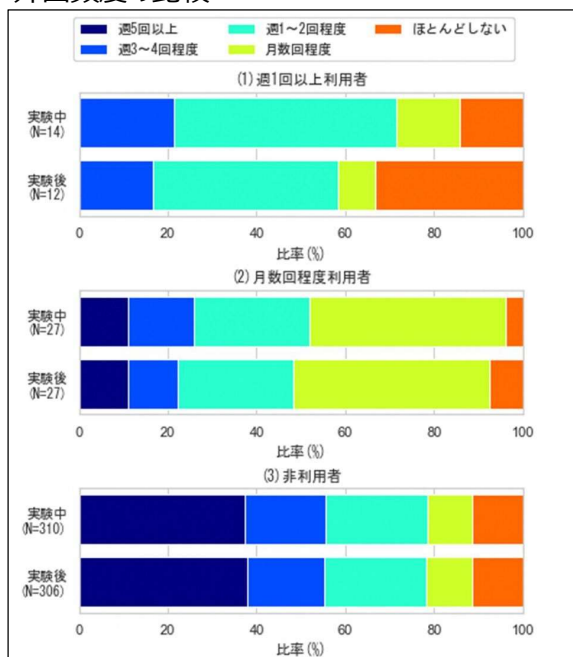


- ・2,000円台以下の回答比率が高い
- ・非利用者の方が3,000円以上の高い金額を回答する傾向にあった

実証後地区住民アンケート結果

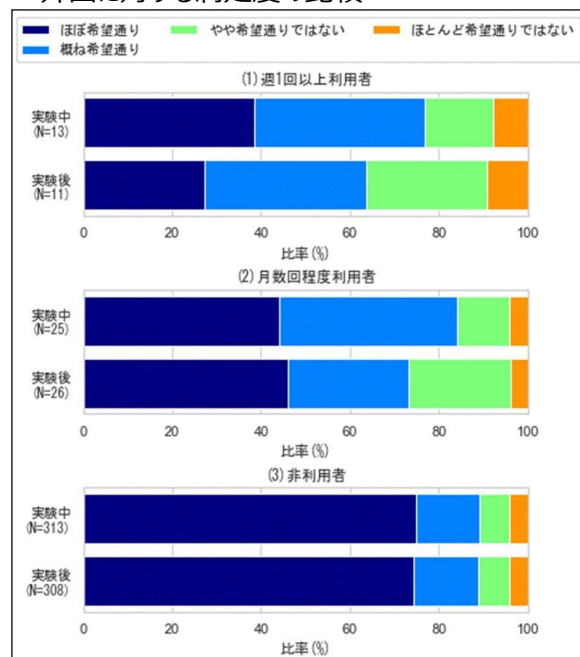
◆「のれな号」による行動・外出満足度の変化

・外出頻度の比較



- ・「のれな号」利用者は実証期間中の方が外出頻度が高い
- ・非利用者は変化なし

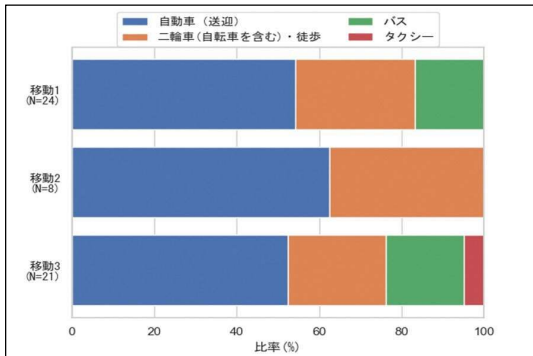
・外出に対する満足度の比較



- ・「のれな号」利用者は実証期間中の方が満足度が高い
- ・非利用者は変化なし

◆住民の移動・活動実績

●非運転手の移動手段



●非運転手の移動手段

- ・送迎による移動が半数以上を占める
- ・バス等公共交通の利用は少ない

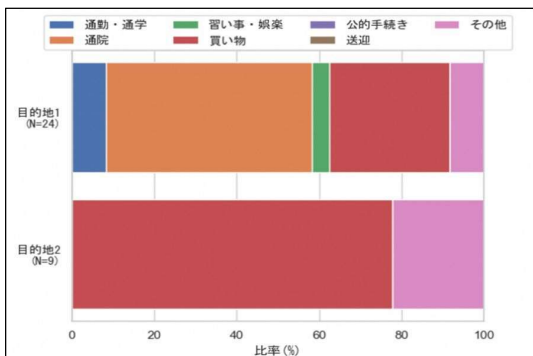
●移動先の目的 (非運転者)

- ・目的地1は通院目的の割合が高い
- ・目的地2は買い物目的の割合が高い

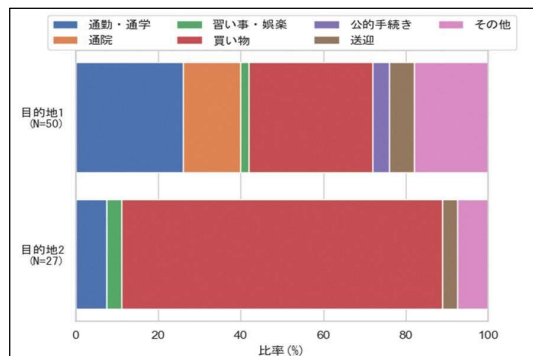
●移動先の目的 (車運転)

- ・目的地1は買い物・通勤通学の割合が高い
- ・目的地2へは買い物目的の割合が高い

●移動先の目的 (非運転者)



●移動先の目的 (車運転)



検証結果 (公共交通需要)

◆利用者数

延べ利用者数 : 141人
 1日当たり利用者数 : 2.27人/日 (最大利用者数10人/日)
 1台当たり乗合率 : 1.40人/台 (最大乗合人数 3人/台)



小型車による運用でも対応可能

◆運行時間

往路①7:00~ ②9:00~
 復路①10:30~ ②13:30~



・行きは概ね希望通り。帰りは診察時間によるため調整が困難
 ・復路2便 (13:30~) をもう少し早く出発させてほしい旨の要望が多かった



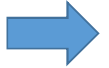
復路の10~12時帯の充実について検討

◆乗降場所

行政区単位に13か所設置



・設定した乗降所までの移動が困難で、自宅前での乗降に対する要望が多かった



乗降所の再設定、乗降ルールの再検討

◆運行ルート

配車システムによるルート作成
乗客の集約（2台⇒1台）

- ・時間が大まかに決められた運行であったこともあり、複雑な配車ケースはなかった。
- ・利用者が想定より少なかったため、乗換を伴う集約のケースはなかった。

→ 運行方法含め再検討

◆料金

（実証運行）無料

- ・支払ってもよい金額の質問に対し、「500円」の回答が最も多かった
- ・平均は529円で、路線バス運賃より100円程度安い金額となった

→ アンケート結果や運行収支を勘案しつつ設定

◆運行体制

- ・運転手：地区からの公募
- ・オペレーター（予約受付）：地区からの公募（平日9～12時のみ受付）

- ・人手不足、費用増高の観点から、予約受付体制を制限した
- ・運行管理等の事務量が多く、運行管理者に過重な負担がかかった

- ・利用者の利便性向上のため、予約受付体制の充実が課題
- ・一から運行体制を構築するため、人件費を始めとした費用が増高しやすい（利用者が少なくても一定のコスト（待機コスト等）がかかる）

◆運行管理・車両点検

- ・教良木河内活性化協議会で実施
- ・実証運行では事故等なかったが、安全面の観点からノウハウを持つ事業者の協力が必要

◆コミュニティ

- ・教良木河内活性化協議会自身の活性化に寄与
- ・利用者と密に関係性を保つことができた ⇒ 高齢者の見守り手段として有効
- ・利用者の固定化 ⇒ より多くの地区住民とのコミュニティ構築が課題

→ 交通事業者の協力が必要

◆配車効率化

- ・システムはオンデマンド型（リアルタイム・ダイヤ設定なし）に対応したもの
- ・実証運行は概ね時刻とルートを設定した運行



システムの活用場面が限定（効果小）

- ・地理的要因（ルートが限られる）
- ・人口要因（利用者が多くない）



システムによる運行効率化（効果小）



対象範囲の拡張・運行形態の見直し が必要

◆運行データ集計

- ・乗車／降車の入力漏れ
- ・システム制限による配車エラー



実走行記録との差異が発生



- ・入力漏れは使用者の慣れで徐々に解消
- ・配車エラーは運行方法との不適合によるため、運行方法の見直すことで解消



運行データ集計の簡素化

◆ネット予約・走行状況の可視化

- ・ネット予約利用の低調



スマホ（ネット）利用の普及（スマホ教室の実施等）



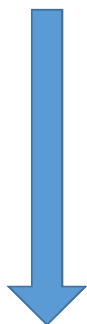
利用者の利便性向上

今後の展開

・ 自家用有償旅客運送の実証運行

実証運行データ

アンケート結果



- ◆交通事業者による協力
- ◆対象地域の拡張
- ◆運行ルート・運行形態の見直し
 - ・運行時間（ダイヤ）の見直し
 - ・乗降方法（停留所）の見直し
 - ・運行車両の見直し
 - ・利用料金の設定

新たな公共交通

- ・利用者の利便性を向上
- ・地域に適した効率的な運行
- ・将来的に持続可能な公共交通

新たな地域公共交通導入対象地域（想定）



上天草市地域公共交通の見直しについて

市の地域公共交通に関し、路線バスの利用の低迷及びその運行経費に対する補助金が増加傾向にあることを踏まえ、市民の足の維持・確保、陸上交通の利便性の向上、運行経費の削減を目的とした路線バスの廃止・減便及びそれに伴う代替交通（乗合タクシー）の導入について検討を行っているところ。

なお、本件については、産交バス及び関係地区のタクシー事業者とはそれぞれ協議し、概ね承認を得ている。

<見直しの方向性>

(1) 大矢野町

登立循環（SUNまりんバス）を廃止。この代替として白涛・東満地区の乗合タクシーの運行頻度を縮小し、登立地区内に乗合タクシーを導入。

(2) 上島地域（松島町・姫戸町・龍ヶ岳町）

松島町から姫戸及び教良木経由、上天草総合病院行きの路線バスを廃止。この代替として、各町に事業所を置く3つのタクシー会社（松島タクシー、姫戸タクシー及び上天草ライン）による3路線の乗合タクシーを導入。

※ 乗合タクシーの運行方式は、デマンド型（ドア・ツー・ドア型）とする。

<移行時期>

令和5年10月

(1) 大矢野町

廃止予定の路線バス	乗合タクシーの導入地域
さんば-る-治郎田-宮島-さんば-る（登立循環）	尾越崎～荒木浜地区 ※上記地区への導入に伴い、白涛・東満地区の運行内容を縮小（運行日を減ずる。）する。

(2) 上島地域（松島町・姫戸町・龍ヶ岳町）

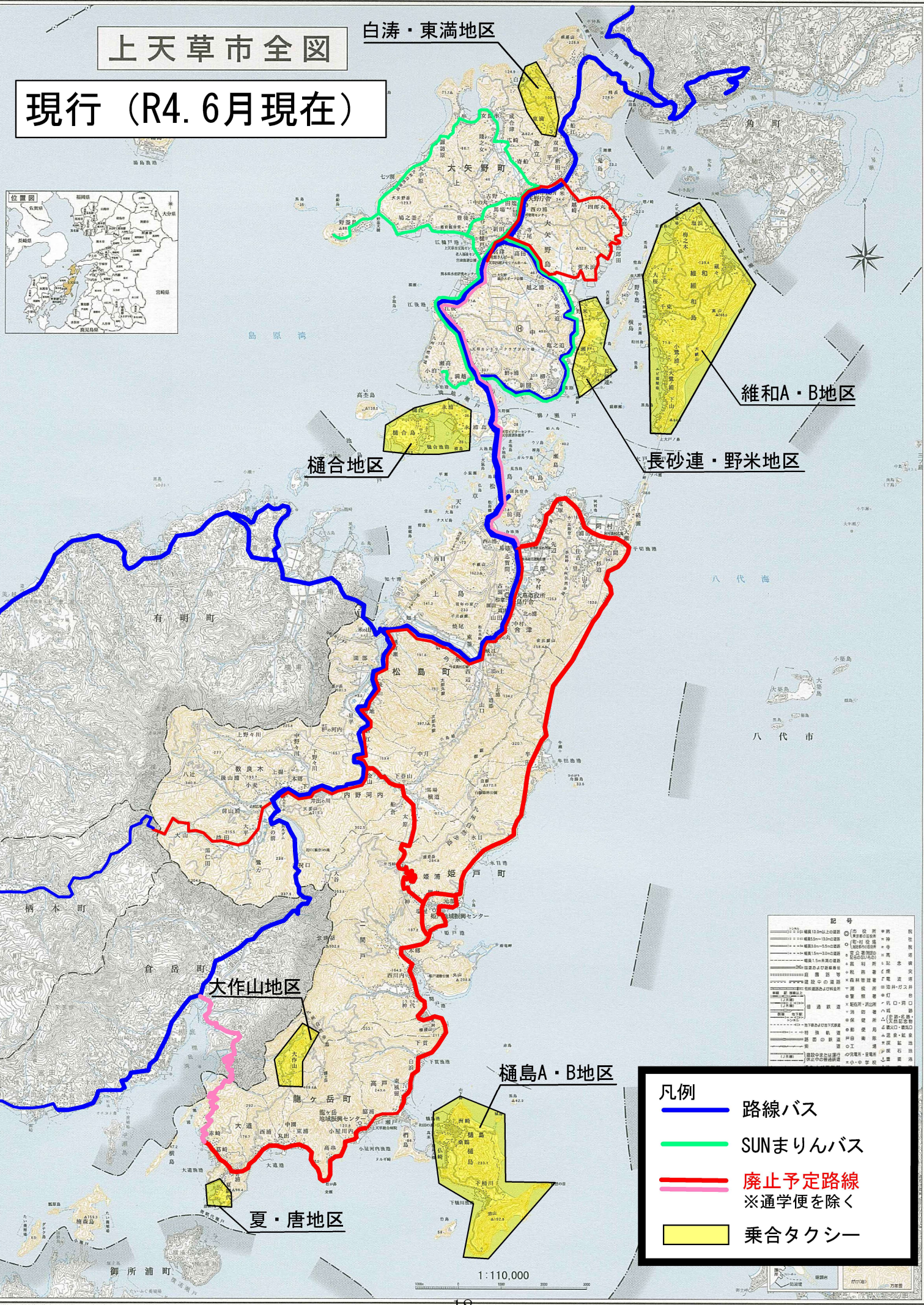
廃止予定の路線バス	乗合タクシーの導入地域
① 松島-内野河内-竜ヶ岳学校前-倉岳校前	<ul style="list-style-type: none"> 合津～高戸地区（松島バス停⇔上天草総合病院）（阿村、合津の一部、今泉の一部、内野河内、内野河内、教良木、姫浦、二間戸、高戸の一部） 大道地区 ※現行の夏・唐地区及び大作山地区より運行区域の拡充
② 教良木-内野河内-竜ヶ岳学校前-赤崎（天草・池の浦）	
③ 松島-教良木-姫戸港-赤崎（天草・池の浦）	
④ 赤崎-竜ヶ岳-牟田-松島	
⑤ 松島-牟田-竜ヶ岳-赤崎	
⑥ さんば-る-樋合入口-天草宝島ライン乗場前-松島庁舎	

今後のスケジュール

- ① 6月下旬 地元住民アンケート調査の実施
- ② 7月上旬 アンケート集計・分析
- ③ ～8月中旬 運行概要（案）の作成
- ④ 令和5年3月 運行概要の決定（公共交通会議での承認）

上天草市全図

現行 (R4. 6月現在)



	路線バス		SUNまりんバス
	廃止予定路線 ※通学便を除く		乗合タクシー

凡例

- 路線バス
- SUNまりんバス
- 廃止予定路線
※通学便を除く
- 乗合タクシー

1:110,000

上天草市全図

見直し後
(R5.10月～)

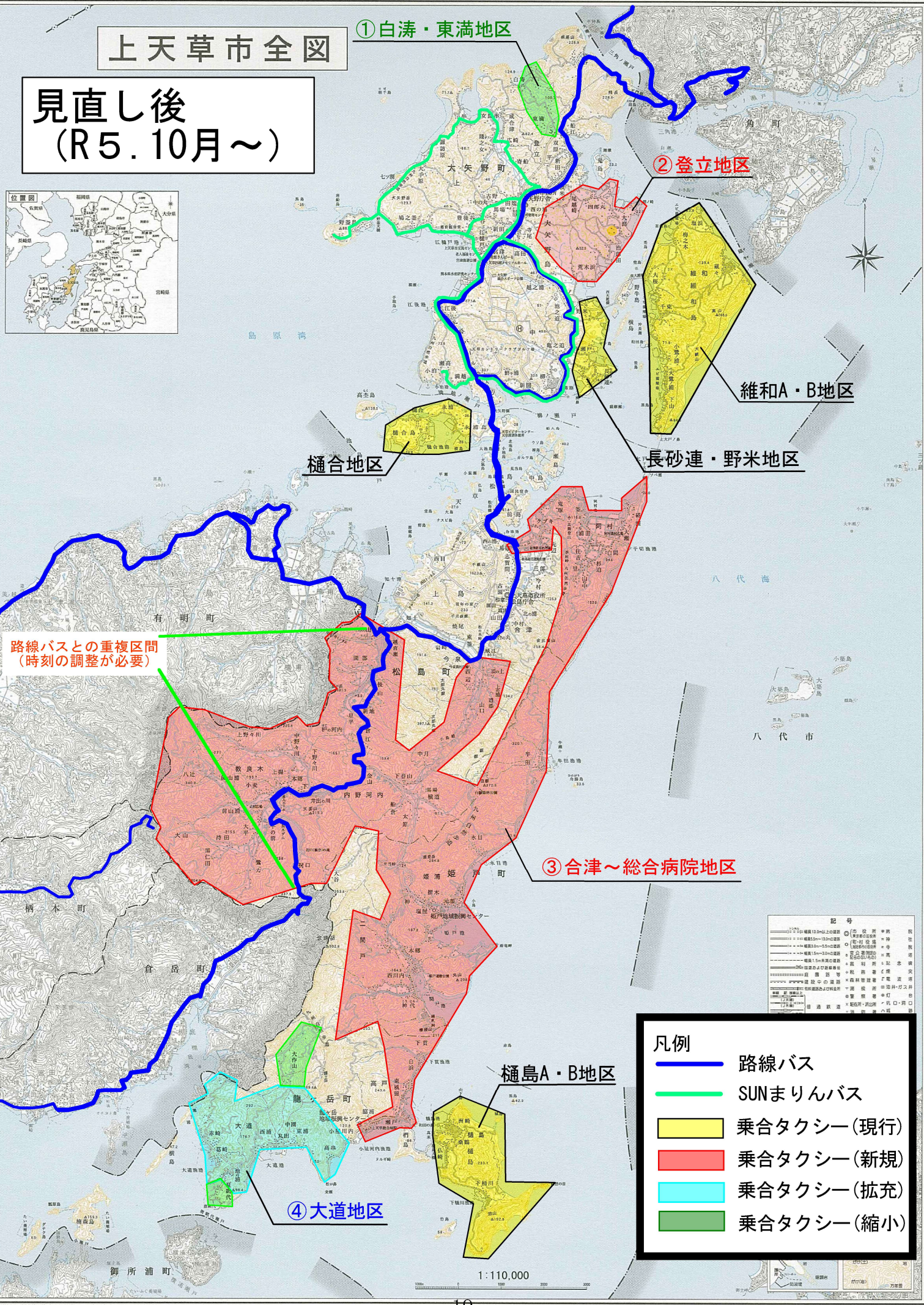
①白湊・東満地区

②登立地区

維和A・B地区

長砂連・野米地区

樋合地区



路線バスとの重複区間
(時刻の調整が必要)

③合津～総合病院地区

凡例	
	路線バス
	SUNまりんバス
	乗合タクシー(現行)
	乗合タクシー(新規)
	乗合タクシー(拡充)
	乗合タクシー(縮小)

記号	
	市役所
	町役所
	公民館
	保育園
	児童遊園地
	公園
	墓地
	学校
	郵便局
	駅
	診療所
	神社
	寺
	展望台
	観光施設
	温泉
	水源地
	湧水
	滝
	橋
	トンネル
	境界
	境界線
	境界点
	境界線
	境界点
	境界線
	境界点

1:110,000

協議路線（さんばーる～三角産交線、SUN まりんバス）における 「子ども無料（大人 100 円）の日」の実施について

このことについて、共同経営推進では、公共交通の利用促進のため、昨年同様、熊本県内全域で「バス・電車子ども無料（大人 100 円）の日」を実施する準備を進めており、先般、本市に対し、運賃の変更承認に係る依頼がありました。

このことから、本市において、協議路線（※）の「さんばーる⇄三角産交」及び「SUN まりんバス」で実施するに当たっては、上天草市地域公共交通会議の議決を経る必要があるため、下記のとおり運賃の変更について審議を行うもの。

記

1 実施日

令和 4 年 9 月 17 日（土曜日）

※新型コロナウイルス感染状況によっては、延期又は中止する場合があります。

なお、延期の場合は、令和 4 年度内のいずれかの土曜日に実施する。

2 対象路線

- (1) さんばーる⇄三角産交
- (2) SUN まりんバス

3 実施内容（運賃）

上記「2」に掲げる路線の料金を以下のとおりとする。

- ・ 小児、身障者・・・無料
- ・ 大人（中学生以上）・・・100 円
- ・ 免許返納者割引対象者・・・半額（50 円）
- ・ LINE アプリデジタルチケット（1 日乗車券）・・・180 円
- ・ 紙券による 1 日乗車券・・・200 円

【参考】

	路線	大人（中学生以上）	小児、身障者	1 日乗車券 (わくわく 1day パス)
1	さんばーる⇄三角産交	160～430 円	80 円～220 円	2,000 円
2	SUN まりんバス	160 円	80 円	

※協議路線：地域住民の生活に必要な旅客輸送の確保その他の利便の増進を図るために、地域公共交通会議の協議をもって運行をしている路線

令和4年度バス・電車 子ども無料（大人100円）の日実施案 概要

■実施予定日

令和4年9月17日（土）（コロナウイルス感染拡大によっては、延期・中止もあります）

■対象路線

バス…路線バス（県外高速バス及び空港リムジンを除く）、あまくさ・たかもり号については検討中

鉄道…熊本電鉄 軌道…熊本市電 ※コミバス等の協議運賃路線で協議会の意向により対象外あり

■実施運賃

小児、身障・・・無料 大人（中学生以上）・100円

免許返納者割引対象者・・・半額（50円）

LINE アプリデジタルチケット（1日乗車券）・・・180円

紙券による1日乗車券・・・200円

■その他

- ・参加事業者・・・前回どおり、バス5社+交通局+電鉄電車
- ・商業施設等とのタイアップ・・・前回どおり実施、（準備段階から情報共有）
- ・広報について・・・前回同様、県市町村広報に掲載依頼、各戸配布情報誌、Web配信
ポスタ・チラシ 各社HP LINE アプリ
- ・協議運賃手続き・・・延期も想定し、年度内どの時期でも実施できるよう準備
- ・実施の可否決定要件・・・コロナ感染再拡大も予想されることから、別途基準を設ける

夏休み子ども定期券「Kids（キッズ）パス」の発売について

このことについて、バスの利用促進を図り、バスに対する親近感を育み将来の安定した利用者確保を図るため、小学生を対象とした低価格のフリー定期券「Kids（キッズ）パス」を今年度も期間を限定し、下記のとおり発売する。

記

1 期間・価格

(1) 名称

夏休み子ども定期券「Kids（キッズ）パス」（紙定期券）

(2) 対象

小学生以下（未就学児も含む。）

(3) 適用期間

令和4年7月22日（金）から令和4年8月31日（水）までの41日間

(4) 発売期間

令和4年7月8日（金）から8月31日（水）まで

(5) 発売額

定期旅客運賃41日間 税込1,000円（小人のみ）

※障がい者、その他割引等はなし

(6) 払戻し

使用済み日数分を1日200円（1回運賃100円×2回[往復]）で計算し、所定の手数料を控除した金額を払戻し（払戻日は使用に日数に含む。）

2 対象路線・地域

(1) 九州産交バス（路線バス）、産交バス（路線バス）、熊本電気鉄道（路線バス・電車）、熊本市交通局（市電）、熊本バス（路線バス）、熊本都市バス（路線バス）、熊本城周遊バス、まちなかループバス（土日祝のみ）を対象とする

(2) 臨時バス・臨時電車（か各社が指定した場合を除く。）も利用可とする。ただし、高速バス、特急バス、快速バス、九州横断バス、空港リムジンバス、合志市レターバス及びその他上記各社が指定したバス・電車は利用不可とする。

(3) 対象地域は、熊本県下全域とする。

3 参考資料

昨年度チラシ

小学生以下対象 夏休み子ども定期券 7月9日(金) 発売開始

昨年度チラシ

夏休み子ども定期券

キッズパス

期間限定 対象地域内バス・電車乗り放題 [フリー定期券]

期間中は乗り放題！
使い方はキミしだい！



バス・電車です使える！
旅行、買い物、自由研究、
クラブ活動、通塾にも！

1,000円 (税込)

有効期間

7月22日(木祝)～8月31日(火)

小学生以下対象
夏休み子ども定期券

7月9日(金) 発売開始!

キッズパス

期間・価格

- 対象者 / **小学生以下** (未就学児も含む) ◎ご購入者の現住所は問いません。◎代理人による購入も可能です。
- 通用期間 / **2021年7月22日(木祝)～8月31日(火)**
- 価格 / **1,000円** (税込) ※障がい者、その他割引等はございません。

●払い戻しについて

使用済み日数分を1日200円 (1回運賃100円) × 2回 [往復] で計算し、所定の手数料を控除した金額を払い戻し致します。(払戻日は使用日数に含まれます。)

●誤ったご使用をされた場合について

定期券のご使用はご本人及び通用期間内に限ります。誤ったご使用をされた場合、以下の金額を申し受けますのでご注意ください。
1日につき200円 (1回運賃100円) × 2回 [往復] × 経過日数 × 2倍で計算します。

キッズパスが利用できる地域
熊本県下全域でご利用できます。



購入の際に必要なもの

- ① **顔写真1枚** (タテ3.0cm×ヨコ2.5cm) カラー・白黒どちらでも可
※直近6ヶ月以内に撮影した顔がはっきり確認できる写真(マスク・帽子等着用がないもの)をご用意ください。
- ② **年齢を証明する公的証書1点** (健康保険証または通学する小学校の名札など)
※名札の場合は、利用者本人がご来店時のみ発券といたします。

対象路線・地域

産交バス(路線バス)、熊本電気鉄道(路線バス・電車)、熊本市交通局(市電)、熊本バス(路線バス)、熊本都市バス(路線バス)、熊本城周遊バス、まちなかループバス(土日祝のみ)。また 臨時バス・臨時電車(各社が指定した場合を除く)もご利用できます。
但し、高速バス、特急バス、快速バス、九州横断バス、空港リムジンバス、合志市レターバス 及び その他上記各社が指定したバス・電車はご利用できません。

ご利用方法 ※キッズパスは紙の定期券です

- ①バスに乗るときは、乗り口の整理券をお取り下さい。
- ②バスを降りるときは、整理券を運賃箱に入れて下さい。
- ③キッズパスを乗務員にはっきりと見せて、バスを降りて下さい。

キッズパス発売窓口

産交バス <small>※営業時間は各営業所等にお問い合わせ下さい</small>		サクラマチバス案内所 [定期券窓口] 8:30～18:30(土日祝9:00～17:00) 熊本営業所 ☎096-325-1121 松橋営業所 ☎0964-32-0856 山鹿営業所 ☎0968-44-6111 光の森営業所 ☎096-232-5700 大津営業所 ☎096-293-3151	玉名営業所 ☎0968-57-0100 木山営業所 ☎096-286-3131 本渡バスセンター ☎0969-22-5234 牛深営業所 ☎0969-73-3126 八代営業所 ☎0965-32-5145	水俣営業所 ☎0966-63-2185 人吉営業所 ☎0966-22-5205 高森営業所 ☎0967-62-0515 阿蘇営業所 ☎0967-34-0211 三角営業所 ☎0964-52-3135
熊本電鉄		熊本電鉄本社 ☎096-343-3023 8:45～18:00 (土・日祝休) 北熊本駅 ☎096-343-2552 6:30～19:00	辻久保総合営業所 ☎096-242-4300 8:30～18:00 藤崎宮前駅 ☎096-343-5035 7:15～19:00 (土曜17:00まで、日祝休)	堀川駅 ☎096-345-5599 7:30～19:00 (12:00～14:00は販売休止、土曜12:00まで、日祝休)
熊本バス		熊本中央営業所 ☎096-378-3447 9:00～18:00 (土日祝16:00まで)	城南営業所 ☎0964-28-2070 9:00～17:00 (木曜休)	甲佐営業所 ☎096-234-0369 9:00～18:00 (土日祝16:00まで)
熊本都市バス		本山営業所 ☎096-312-5077 9:00～17:00	上熊本営業所 ☎096-319-5550 9:00～17:00	小峯営業所 ☎096-369-1555 9:00～17:00
熊本市交通局		熊本市交通局総務課営業推進班 (1F営業窓口) ☎096-361-5233 9:00～17:00 (土・日祝休)		

夏休み子ども定期券

キッズパス申込書

申込日(2021年 月 日)

(ふりがな) しょうしゃ しめい 使用者の氏名		(さい 才)
おとこ おんな 男・女	でんわばんごう 電話番号 () -	
しょうしゃ じゅうしょ 使用者の住所 〒		
しょうしゃ がっこうめい 使用者の学校名		(ねんせい 年生)

■ アンケートにご協力下さい ■

番号に○をつけてください。

- **キッズパスを使って何をしますか?**
①通塾、習い事 ②自由研究 ③遊び ④その他()
- **キッズパスをどこで知りましたか?**
①小学校の配布物 ②バス・電車内やのりば
③市町村の広報紙 ④友人・知人 ⑤ホームページ・SNS
⑥その他()
- **キッズパスでご利用予定の交通機関はどれですか?**
(複数回答可)
①産交バス ②熊本バス ③熊本都市バス ④熊本市電
⑤熊本電鉄(バス/電車)
- **申し込みには、**
①顔がはっきり写った写真(タテ3.0cm×ヨコ2.5cm)と
②年齢を証明する公的証書(本人が購入される場合は小学校の名札でも可)が必要です。
※使用者の個人情報は、夏休み子ども定期券に関する管理以外では使用しません。